

広報 おおくま

2017 2
NO.535

開く笑顔の花々 ー大熊町成人式ー





おおくま点描

大川原字西平でメガソーラー施設の建設が進められています。大川原ではすでに別の場所約3・3畝でメガソーラーが稼働していますが、建設中の施設の面積はそれを上回る約16畝です。100人を超える作業員の方がコンクリートの土台に架台を組み、その上に太陽光パネルを取り付けています。その数37000枚以上で、一般家庭3500世帯分の電力をまかなえるそうです。7月に発電開始予定です。

目次

- ③ 大熊町成人式
- ⑦ おおくまアプリ機能紹介
- ⑧ まちの話題
- ⑩ ふるさとかわらばん
- ⑫ 絆おおくまふれあい通信
- ⑭ お知らせ
- ⑳ 教えておおちゃん放射性物質
- ㉓ 町民掲示板
- ㉔ 地域包括支援センターから
- ㉕ ほけんだより
- ㉗ 町長室から
- ㉘ あらかると



クイズ「目指せ！おおく MASTER★」

おおちゃんクイズ(地域問題) Q・薪を背負いながら読書をしている像で有名な二宮金次郎(尊徳)。大熊町にも二宮金次郎像がありました。どこにあったでしょう？

くうちゃんクイズ(方言問題) Q・「雪道で滑って、しじゃかぶすりむいちまった！」どこをすりむいたのでしょ？

大熊町に関する郷土・方言問題を町民の方から募集しています。

問 大熊町役場会津若松出張所 教育総務課

✉ kyoikusoumu@town.okuma.fukushima.jp

おめでとう！新成人

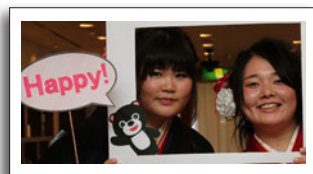


平成29年大熊町成人式が1月8日、いわき市のグランパルティいわきで行われ、男性57人、女性79人の合計136人が大人の仲間入りをしました。

式では渡辺利綱町長から一ノ瀬まみさんに成人証書が贈られ、元大熊中教頭の鈴木隆さんらがお祝いの言葉を述べました。新成人を代表して高野凌雅さんが謝辞を述べました。

出席者全員で大熊中の校歌を斉唱し、変わらないふるさとの絆を確かめました。





式辞 渡辺 利綱町長



震災から6年、皆さんは追われるように古里を離れ、慣れない環境や新しい人間関係の中で、それぞれの道を歩んできました。その間、苦しさや悔しさを味わっても懸命に前を向く姿には、私たち大人の方が励まされました。

大人の一員となった皆さんに坂村真民の「念ずれば花ひらく」という言葉を贈ります。彼は「念ずれば花ひらく 苦しいとき 母がいつも口にしていた このことばを わたしも いつのころからとなえるようになった そうして そのたび わたしの花が ふしぎと ひとつひとつ ひらいていった」という詩を残しました。真民は、5人兄弟の長男として母親を助けて貧しい生活を支えながら勉学に励み、国語教師を勤め、退職後、

詩作に専念しました。「念ずる」とは、その実現をいつも心の中で思うことです。一粒のタネを育てるのと同じように、一つの願い事をいつも心にとどめ育てれば、やがては成就の花が咲きます。困難にもあきらめず「念ずれば花ひらく」の言葉を胸に、それぞれの花を咲かせてください。

私たちの町は復興に向けて多くの問題に直面し、今後も数十年の取り組みが必要です。ふるさとの復興に少しでも力を貸してください。どんな小さなことでも構いません。そのひとつひとつの積み重ねが復興を手繰り寄せる道になるのです。

これまでの経験とこれからの出会いを財産とし、存分にご活躍してください。

平成29年大熊町成人式



これまで歩んできた20年間、見守ってくださった町の方々、教導いてくださった先生方、共に歩み切磋琢磨した友人たち、いつも温かく励まし味方してくれた家族の存在なくして今の私たちはありません。本当に感謝の気持ちでいっぱいです。

二十歳というのは人生の通過点に過ぎません。これから大切なのは、経験をどれだけ糧にしていけるかです。常に目標を持って挑戦し、成長していきます。

東日本大震災から6年が経とうとしています。生まれ育った大熊町で今日の喜びを分かち合えないことは悲しいですが、離れ離れになった友人たちと一堂に集い、成人式という節目を迎えられました。震災で学んだ、人と人とのつながり

を大切に生きていきます。

アメリカの元プロバスケットボール選手のマイケル・ジョーダンがこんな言葉を残しています。「障害を前にして立ち止まることはない。壁にぶち当たっても振り向いて諦めてはいけない。どうやって乗り越えるか、突き進むか、回り込めるか考え出すんだ」と。

これから先、楽しいことだけでなく、悩んだり苦労したりすることもあると思いますが、そこから逃げず、前を見て、どんな険しい道でも乗り越えていこうと思います。仲間たちと共に築いていく未来をどうか温かく見守っていただき。希望と笑顔に満ちた未来のために歩み続けていくことを心に誓い、謝辞とします。

新成人代表謝辞 高野 凌雅さん



4月導入・新タブレット端末

町のホーム
ページを見る

新着



大熊町ホームページをボタン1つで開くことができます。新着の情報があり、まだ確認されていない場合のアイコンがボタンの上に表示されます（ボタンを押して閲覧された後は表示が消えます）。

コミュニティ
広場

新着



意見交換や連絡を取り合っ町民同士が双方向でコミュニケーションできます。イベントや自治会、趣味など5つのジャンル分けで運用する予定です。ジャンル分けは随時拡充します。

くま
ちゃんねる

新着



現行端末と同様、町が発信する動画を閲覧できます。現在の町内の様子や町関連のイベントなどを配信する予定です。動画の内容については、これまで以上に充実させていきます。

日めくり
カレンダー

新着



イベントがある日に「まあちゃんマーク」を表示します。日付部分を押しとイベント内容が表示されます。カレンダーを活用して楽しそうなイベントを見つけ、お出かけください。

電話



テレビ電話を含む通話機能、メッセージ送受信機能です。タブレット同士だけでなく、スマートフォンとも連絡できます(相手のスマートフォンに「LINE」がインストールされている必要があります)。

ふくしまニュース



福島民報が報じる福島県内のニュースを抜粋して閲覧できます。おくやみ情報も見ることができます。

マルチメディア放送



町議会中継、町内ライブカメラ、タブレットに関するお知らせの閲覧から各メディアの動画チャンネル、FMラジオを簡単に視聴できます。

フォトフレーム



一定時間操作しないと表示される町内の風景や町からの情報画面（スクリーンセーバー）に手動で切り替えるボタンです。

あいべあ



会津若松市と大熊町が連携して運営している登録制のコミュニケーションサービスです。趣味のグループやスポーツのチームなどでグループを作り情報交換ができます。

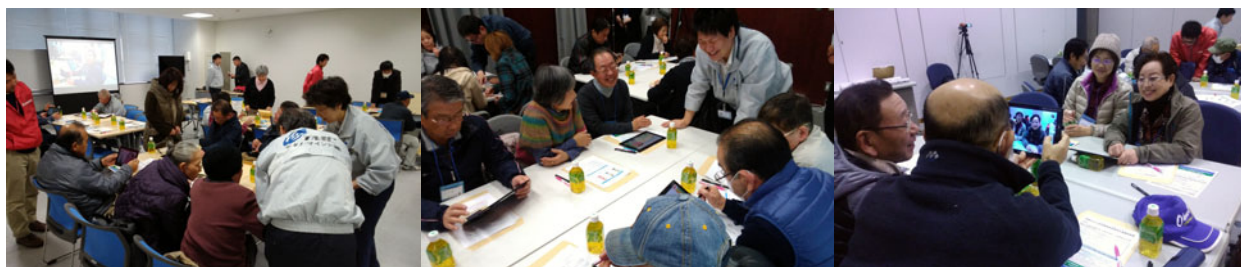
新しいタブレット端末の第一次募集は1月末時点で一旦締め切りましたが、それ以降も申し込みを受け付けています。ただ、すでに数多くの申し込みをいただいております、お渡しするまでに時間がかかりますので、ご了承ください。

おおくまアプリ 機能のご紹介!!

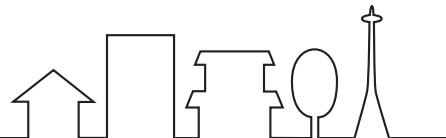
町が4月に配布を開始する新しいタブレット端末のメインアプリ「おおくまアプリ」の機能が決まりました。現行端末をご利用の方が不便を感じないよう検討を重ね、9種類を選びました。町民同士が双方向で交流する機能、テレビ電話、町のイベントを取材した動画を配信する「くまちゃんねる」などです。上手に使って、町の皆さんとの交流に役立ててください。



■たくさんの方が事前説明会に来てくださいました■



昨年12月から県内外の16か所で開催した新しいタブレット端末の事前説明会には、年末年始のお忙しい時期にもかかわらず、約300人もの方にご参加いただきました。新しい端末を体験し、その場で教えていただいたご意見、ご要望は可能な限り生かしています。説明会は今後も定期的 to 実施します。



おめでとう泉田シゲさん満100歳



満100歳を迎えた泉田シゲさん(右)

大熊町出身の泉田シゲさんが1月1日、満100歳の誕生日を迎えました。同日7日、避難生活を送る田村市船引町の復興公営住宅で賀寿贈呈式が行われました。渡辺利綱町長から泉田さんに知事賀寿や記念品など、家族からは花束が贈られました。泉田さんは大正6年生まれ。子ども4人、孫6人、ひ孫9人に恵まれました。現在も新聞に目を通すのが趣味で、長生きの秘けつはよく寝ることだそうです。泉田さん、おめでとうございます。

東電に安全な廃炉作業を要請

渡辺利綱町長は1月4日、新年あいさつのため町役場会津若松出張所を訪れた東京電力の廣瀬直己社長に、安全最優先で着実に廃炉・汚染水対策を行うよう要請しました。廣瀬社長は「福島第一原発の安定化は一丸で、とにかくご心配をお掛けしないようにしていきます」と述べました。渡辺町長は「町の復興は廃炉・汚染水対策が着実に進むことが前提。人為的ミスのないようにお願いします」と求めました。



渡辺町長の話聞く廣瀬社長(右)



まちづくり会社について検討する担当職員

まちづくり会社準備係を設置

町の復興に向け、土地の利活用に関する業務などを推進する「まちづくり会社」を設立するため、1月1日付で町役場会津若松出張所の企画調整課内に「まちづくり会社準備係」が新設されました。榎葉町や富岡町の先例を参考に、4月に設立検討会を立ち上げ、平成29年度中の設立を目指します。まちづくり会社は避難指示解除を見据え、町と協働しながら復興関連事業を推進していく予定です。具体的な事業は現在検討しています。

仕事始め式、1年の精励誓う

町の仕事始め式が1月4日、町役場会津若松出張所で行われました。年頭に当たり、渡辺利綱町長は「様々な目標を具現化し、町民目線の被災者支援、復興の取り組みを着実に執行し、さらなる前進の年にしたい。絶えず変化する町民ニーズや周囲の情勢に迅速に対応できるように、積極的・主体的に業務に当たってほしい」と訓示しました。職員を代表して佐藤恒寿福祉課長が「町民の生活再建と町土再生のため一丸で業務にまい進します」と述べました。



職員に訓示する渡辺町長(左)



要望書を手渡す渡辺町長(中央左)

帰還困難区域の避難解除に向け要望

渡辺利綱町長は1月10日、伊沢史朗双葉町長、鈴木正晃副知事とともに復興庁を訪れ、帰還困難区域全域の避難指示解除に向け、国が責任を持って着実に取り組むよう今村雅弘大臣に要望しました。政府は解除について「年月を要しても責任を持って取り組む」としており、要望では必要な予算を継続的に確保するよう改めて求めました。また、同区域内の「特定復興拠点」の整備計画を認定する際は、町の意向を最大限尊重することも求めました。

町商工会、町長囲み懇談

町商工会の「町長を囲む懇談会」が12月22日、町役場津若松出張所で開かれました。商工会役員と町幹部合わせて約20人が出席。蜂須賀禮子会長は渡辺利綱町長に対し、商工会の帰還支援の強化、町内で再開する事業者の支援を要望しました。続く意見交換でも、事業再開に伴う用地確保に町の支援を求める意見などが出されました。渡辺町長は「商業圏の整備は重要な課題の一つ。事業者の意向を確認しながら進めたい」と述べました。



意見を交わした出席者



講演する谷川さん

地名の専門家、大熊中で講演

筑波大名誉教授で地名に関して多くの著書がある谷川彰英さんが1月17日、会津若松市の大熊中仮設校舎で講演しました。谷川さんは生徒の苗字を例に、地名と人名が密接に関係していると説明しました。また、クイズ形式で全国の珍しい地名の由来を紹介すると、生徒は驚いたり納得したりしていました。谷川さんは小学生の頃から地図を眺めるのが好きだったそうで、生徒に対し、好きなものを持つことの大切さを訴えていました。

短大生とクリスマス会

会津大短期大学部社会福祉学科の学生が12月19日、同校に一般町民を招いてクリスマス会を開きました。授業の一環として学生たちが企画しました。サンタの帽子をかぶって参加者全員でクリスマスソングを歌い、紙皿を使ったリースを作りました。参加者は色を塗ったりモールを付けたりと個性あふれる作品を完成させました。手軽にできるケーキを作ったりプレゼントをもらったりして、クリスマスの雰囲気を楽しんでいました。



クリスマス会を楽しんだ参加者

町内で着々と進む復興などの様子を、国・県・町が一体となりお知らせします。
今回は、町道および県道の片側通行等について紹介します。

かわらばん

大熊町役場会津若松出張所

☎0120-26-3844

いわき出張所

☎0120-26-5671

JR常磐線除染・復旧工事 JR工事関係者の休憩所および スクリーニング場の設置について

平成32年3月末までの運転再開を目指しているJR常磐線は、昨年6月より除染・復旧工事に着手しています。皆さまのご理解、ご協力をいただきます。夫沢、下野上、熊地区付近を中心に工事は順調に進んでいます。

工事を進めるにあたり、JR工事関係者の休憩所およびスクリーニング場を、役場南側の公園内、および県立双葉翔陽高校内に設けています。皆さまのご迷惑とならないよう十分注意して利用します。で、ご理解の程お願いします。

休憩所・スクリーニング場 位置図



双葉翔陽高校の使用状況



問 JR東日本 水戸支社
設備部

☎029(221)9595
問 いわき出張所 復興事業課

灯油等の回収について

残置されている灯油等の回収の受付を開始しています。回収を希望される方は、次の連絡先までお申し込みください。※環境省が実施しますが、受付は東京電力ホールディングス株式会社で行います。

【今年度の回収期間】

平成28年12月～平成29年3月
【回収の対象となるもの】
全ての石油類および塗料等
(ポリタンク、オイル缶等については容器ごと回収します)

【回収できないもの】

- ・汚染度の高い灯油容器等
- ・ホームタンク、暖房器具
- ・車両、農機具等の廃油

【お申し込み先】

東京電力ホールディングス株式会社 福島復興本社
大熊町グループ
☎080(6842)2349
(平日午前9時～午後5時)

問 福島環境再生事務所

会津支所(廃棄物担当)
☎0242(23)7970

問 福島環境再生事務所放射能汚染廃棄物対策第一課

☎024(573)7547

中間貯蔵施設 保管場への輸送

(12月11日～1月10日)

大熊町、川内村、三春町、白河市、天栄村、棚倉町、泉崎村、広野町から中間貯蔵施設の保管場へ除染土壌等の輸送を行いました。

また、町有地への搬入については、須賀川市の小学校からふれあいパークおおくまへの輸送を行いました。

問 福島環境再生事務所

中間貯蔵施設等整備事務所
調査設計課
☎024(563)1293

問 いわき出張所 環境対策課

環境省 除染の相談窓口

除染の実施時期、除染に関するご不明な点はお問い合わせください。

問 環境省 現地除染相談室

☎0120(360)1111
問 福島環境再生事務所

会津支所

☎0242(23)7970

町の今、お伝えします



るさと

町道および県道の片側通行について



除染土壌等の輸送で利用している町道および県道(左図)につきまして、舗装厚の改良工事のため平成29年1月下旬より3月下旬まで、工事区内を順次片側通行とさせていただきます。

町民の皆さまにはご不便をお掛けしますが、ご理解のほどよろしく願います。

問 福島環境再生事務所

中間貯蔵施設等整備事務所

中間貯蔵施設整備課

☎ 0246(84)7723

問 いわき出張所 復興事業課

中屋敷地区井戸掘削工事

震災前、飲料水として沢水等を利用していた中屋敷地区の住民の皆さまの帰町に向け、安全な飲み水を確保するため、集会所および帰町を予定される住居を対象に、今年度、井戸の掘削工事を実施しています。

1月19日現在、掘削を終え、水質調査を実施しました。調査では、飲料水として適し安全であるという結果が得られました。1月下旬には工事が完了する予定です。



環境省 被災家屋の解体申請相談窓口

申請のあった被災家屋の解体工事を実施しています。解体申請は現在も受け付けています。

家屋を解体する際にはり災証明書が必要です。ご注意ください。解体申請後のキャンセルは可能です。詳細は次までお問い合わせください。

問 福島環境再生事務所

会津支所

☎ 0242(23)7970

被災家屋の損壊調査

り災証明書の発行を希望される方は、家屋を取り壊す前に必ず被災家屋の損壊調査(家屋調査)が必要です。

家屋を取り壊してしまうと調査できなくなりますので、まだ申し込んでいない方は左記までご連絡ください。

問 会津若松出張所 税務課

おおくまふれあい通信

東日本大震災と、それに伴う東京電力福島第一原子力発電所の事故により、大熊町は全町避難を余儀なくされ、私たちは今も、全国各地に分散して不自由な生活を強いられています。

長期化している避難生活、先行き不透明な状況の中で、ふるさと「おおくま」に対してどのような想いを抱いているのか、直接避難先へ訪問してインタビュー取材を行い、本紙に掲載させていただきます。

「絆おおくまふれあい通信」を通して届けられた想いを共有し、ふるさと「おおくま」と皆さまを「絆～きずな～」でつないでいくことができれば幸いです。

※株式会社鹿島印刷所(南相馬市)の記者が避難先を訪問し、インタビュー取材をさせていただきます。
※掲載する文章は、インタビューした内容をもとに記者が作成しますので、インタビューをお受けいただいた方が文章を作成する手間はございません。



宮城県名取市

おりかさ まさあき
折笠 正明さん

自宅は下野上1区。

昨年10月、長崎県佐世保市で開催された「ねりんピック長崎2016ダンススポーツ交流大会」に出場し、個人戦・ワルツで決勝ラウンドに進み、7位の成績を収めた。

現在、長年続けている社交ダンスのほか、NPO法人で、子どもたちの口腔衛生向上に向け活動している。

※社交ダンスは「スタジオアマポーラ 南相馬」、NPO法人は「アマポーラオーソ」で、それぞれインターネット検索できます。

南相馬市鹿島区の出身ですが、歯列矯正器材メーカーのトミーに勤務していた縁で大熊町民になりました。仕事の傍ら、長年社交ダンスに親しみ、南相馬市原町区でダンススタジオを主宰しています。業務中、会社内で地震に遭いました。日没前に帰宅し、自宅の被害や家族の安否を確認した後、スタジオが心配で南相馬市に向かいました。津波の惨状に眼を疑いましたが、津波被害を受けたところ以外のライフラインはほぼ正常で、スタジオに目立った被害もないため、その夜は実家に泊まりました。

翌日の午後3時過ぎ、自宅に戻り、地震の被害で壊れた箇所の修理に取り掛かろうとしたとき、ごう音が響きました。すでに避難指示が出されていたとは知りませんでした。原発の爆発だと直感し、町を離れました。再び実家に戻り、テレビでごう音の正体を知りました。危険を感じ、親類とともに宮城県内の知人宅に向かいました。その後各地を転々とし、勤務先の事業再開でいわき市に移り、その約2年後に定年退職しました。

その後は社交ダンスを続ける傍ら、子どもたちの口腔衛生に関するNPO法人を立ち上げ、歯並びの向上を目指した活動に取り組んでいます。定年までの約30年間、仕事を通して、日本人は他の先進国に比べて歯並びが悪いことを実感しました。歯並びをはじめとする口腔衛生は、運動能力や健康寿命に大きく影響するといわれています。そこで「子どもたちの歯列矯正の保険診療化」を目指して活動しています。現在、歯列矯正は自費診療のため、多くの方々には経済的理由で手の届かないものになっています。

原発事故後、故郷を離れた日々を送っていますが、行政区などの交流会を通して町の皆さんとの付き合いを続けさせていただいています。昨年10月、ねりんピックへの出場の際、町から支援金をはじめ、多くの励ましをいただきました。紙面を借りてお礼を申し上げます。

社交ダンス、NPO活動ともに、一人でも多くの方の参加や賛同があればと思っています。社交ダンスは初心者コースも開催していますので、気分転換を兼ねて、お気軽に参加してはいかがでしょうか。

「絆おおくまふれあい通信」で、 あなたの想いを伝えてみませんか？

絆おおくまふれあい通信では、避難されている皆さまへ想いを伝えていただける方を募集しています。避難先での活動や避難生活で感じていることなど、あなたの想いをこのコーナーでお話してください。大熊町民の方ならどなたでも結構ですので、ご連絡をお待ちしています。

応募先

大熊町役場 会津若松出張所 総務課秘書広聴係
電話：0120-26-3844 FAX：0242-26-3794
E-mail：somu@town.okuma.fukushima.jp

きずな 絆

私の両親はJR大野駅東口近くでスーパーマーケット「Vチェーン梅田店」を経営していました。双葉高校で陸上部に入部しましたが、店の仕入れや惣菜の仕込みなどで早朝から働く両親や祖父母の負担を少しでも減らすと、部活を終えて帰宅した後、品出しや生鮮部門の後片付け、店内の清掃などを手伝っていました。将来は店を継ぐと決めていたので、経済や商取引について勉強するため千葉商科大学に入學しました。

大地震の後、家族の無事を確認できたことに安堵したのも束の間、原発事故と町外避難が報じられ、店が立ち行かなくなるといふ不安と恐怖で頭がいっぱいになりました。このまま大学に通うために経済的負担を強いるわけにはいかならないと思い、両親をはじめ誰にも相談せず、翌日に退学届を出しました。

もちろん、事後報告で退学を知った両親には怒られました。両親や祖父母同様、家業に愛着を持っていたため、地元に戻り店の再建を手伝いたいとしか考えられませんでした。

退学後、関東地方でビジネス系の専門学校に通い、商売を実践的に覚えたいとスーパーに勤務しました。そして平成26年春、福島県内に戻り、両親とともに檜葉町にある仮設商店の運営に加わりました。同業他社の店とはいえず、同じ双葉郡内で商売に携われることを喜びましたが、震災前とは違い、お客さまのほとんどは他地域から来ている土木建設関係者でした。時折、一時立入りの際に立ち寄る大熊町民から「梅田さんの息子か」と声をかけられることもあり、より強く故郷に関わりたいと思うようになりました。

昨年夏、仮設商店の事業方針が変わったため、私たちは店の運営から離れ、その後、復興支援員に応募し採用されました。

現在の主な仕事はいわき市を拠点に、タブレット端末で配信する動画情報の取材や編集業務です。取材先では大熊でお世話になったお客さま方と再会することも多く、懐かしい話に故郷の日々が蘇ります。

しばらくの間、支援員の仕事を通して、町の復興に関わっていきたいと思います。



いわき市
うめた しゅうかつ
梅田 周克さん

自宅は熊2区。
震災当時は千葉商科大学1年生だったが、原発事故と町外避難により休業を強いられた家業（Vチェーン梅田店）の今後を案じ、震災翌日に退学した。

その後、専門学校への入学やスーパー勤務を経て、昨年10月から町復興支援員としてタブレット端末用の広報業務にあたっている。

東日本大震災犠牲者合同追悼式を行います

町では、平成23年3月11日の東日本大震災で亡くなられた方、それ以降の避難中に亡くなられた方々を追悼するとともに、復興への誓いを新たにするため、追悼式を行います。

時 3月11日（土） 午後2時30分～

（受付は午後1時30分～）

場 ライフケア好間会堂

（いわき市好間町下好間字一町坪17）

対 3月11日以降に亡くなられた方のご遺族等、どなたでも参列できます

※災害弔慰金認定者のご遺族には個別に案内通知を発送します。それ以外の方で参列するご遺族等は、お手数でも2月20日（月）まで代表者の氏名、人数、連絡先を電話でご連絡ください

内 黙とう、町長式辞、追悼の言葉、献花など

問 大熊町役場会津若松出張所
福祉課福祉係



介護サービス利用料の免除期間が延長されます

介護サービス利用料の免除期間が1年間延長されることになりました。

■免除対象

介護サービス利用料の自己負担分（費用の1割もしくは2割分）

■期間

平成30年2月28日まで

※大熊町の介護保険被保険者の方は全員が免除対象になるため、免除証明書は発行していません

※第1号被保険者（65歳以上の方）の平成29年度分介護保険料の減免継続については7月に最終決定されますので、決定次第お知らせします

問 大熊町役場いわき出張所
健康介護課 介護保険係

「介護給付費のお知らせ」を送ります

「介護給付費のお知らせ」

は、介護サービス等を利用された方に介護保険制度の理解を深めていただくとともに、利用した介護サービスの内容や回数を確認してもらうことを目的としています（請求書ではありません）。

■送付対象者

平成28年中に介護サービス等を利用した被保険者

■記載内容

サービス提供年月	介護サービスを利用した月
サービス事業者	介護サービスを実際に提供した事業者名
サービス種類	利用した介護サービスの種類
サービス日数/回数	その月に利用した介護サービスの日数または回数
利用者負担額合計額	介護サービス費用のうちの1割または2割（利用者負担額免除のため0円が記載されます）
サービス費用合計額	利用者負担額と介護保険負担額の合計額

証明書のコンビニ交付一時停止します

町ではマイナンバーカードをお持ちの町民の方を対象に、全国のコンビニエンスストアで各種証明書を取得できるサービスを行っています。が、システム保守作業のため、サービスを一時停止します。ご理解とご協力をお願いします。

■サービス停止期間

2月21日（火）
午後5時30分～11時

問 大熊町役場会津若松出張所
住民課

問 大熊町役場いわき出張所
健康介護課 介護保険係

年金の受給資格期間が短縮されます

日本年金機構からのお知らせです。年金を受け取るために必要な期間（国民年金保険料納付済期間、国民年金保険料免除期間、被用者（厚生年金）年金加入期間）を25年から10年に短縮する法案が、今年8月1日に施行されます。かねてから問題だった無年金者への救済として、年金を受けられる方を増やし、納付された年金保険料をできるだけ受給につなげる観点から短縮するものです。

施行に向けて今月から約6か月以内に、該当者に受給資格期間短縮の請求書を送付する予定です。

資格期間短縮にあたり、請求できる年金は今年8月以降（支給は9月分から）のものです。8月以前に関しては25年の受給資格期間を満たしていなければ請求できません。詳しくは厚生労働省ホームページをご覧ください。

web <http://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/>

問 日本年金機構ねんきんダイヤル（一般的な年金相談に関する問い合わせ）
0570（05）1165

※月曜・午前8時30分～午後7時、火～金曜・午前8時30分～午後5時15分、第2土曜・午前9時30分～午後4時

自動車の登録・検査手続き等はお早めに

自動車の登録・検査手続きが毎年度末の3月に集中し、

○軽自動車

機関名	支所名	連絡先
軽自動車検査協会	いわき支所	050-3816-1838
	福島事務所	050-3816-1837
自家用自動車組合	福島県自家用自動車協会	024-546-8181
	郡山	024-922-1567
	南相馬	0244-23-2850
	会津若松	0242-27-0210

○軽二輪車(126cc～250cc)

機関名	支所名	連絡先
軽自動車検査協会	いわき支所	050-3816-1838
	福島事務所	050-3816-1837

○小型二輪車(251cc以上)および普通自動車

機関名	支所名	連絡先
東北運輸局	福島運輸支局	050-5540-2015
	福島運輸局	050-5540-2016
	いわき自動車検査登録事務所	

窓口や車検場に多くの人が訪れて大変混雑します。その結果、手続きに何時間もかかることがあり、申請者の皆さまには大変ご迷惑おかけしています。

名義変更や住所変更、廃車、車検などの手続き等をお考えの方は、2月中に行う等の早期の申請を済ませていただくようお願いいたします。

登録・検査関係のお問い合わせ先は表のとおりです。現在、大熊町内に放置されている大熊町ナンバーの車両（原付、農耕用、小型特殊等）の廃車等をご希望の方はお問い合わせください。

い合わせください。
問 大熊町役場会津若松出張所 税務課

中間貯蔵施設に係る弁護士無料相談会のご案内

町では中間貯蔵施設の建設に伴い町民の皆さまが抱える不安や諸問題に対応するため、弁護士による相談会を開催します。当該施設建設に伴う権利関係等の疑問点について、無料で相談することができます。

■相談できること

中間貯蔵施設建設に伴う契約、地上権、相続等について
※法律相談であり、補償価格に関する相談はできませんのでご了承ください

◆対象者

大熊町内の中間貯蔵施設建設予定地内に不動産（土地・建物）を所有されている方

◆相談料

無料

◆相談時間

1回につき50分程度（各会場3組までの事前予約制）

■いわき市

時 2月10日（金）
午後2時～5時

場 大熊町役場いわき出張所

■会津若松市

時 2月13日（月）・3月13日（月）
午後2時～5時

場 大熊町役場会津若松出張所

■郡山市

時 2月22日（水）
午後2時～5時

場 大熊町役場中通り連絡事務所

◆申し込み方法

事前予約の先着順になりますので、ご連絡をお願いいたします。

問 大熊町役場会津若松出張所 企画調整課

※受付時間は午前8時30分～午後5時15分（平日のみ）

奨学金貸与生を募集します

町では高校、専修学校、大学に通う町の生徒、学生を対象に奨学金を貸与します。貸与条件、所得制限額をご確認の上、希望する方はお問い合わせください。

■貸与額・期間

・高等学校（高専含む）などに在学の方
月額3万円以内

・専修学校（専門課程）・大学などに在学の方
月額7万円以内

※正規の修業期間に限る

■入学時特別増額貸与制度

・高校：10万円
・大学：20万円

■条件

- ・高等学校（高専含む）、専修学校（専門課程）、大学等に在学する生徒、学生
- ・申込者またはその保護者が5年以上大熊町に住所を有していること
- ・経済的理由により修学が困難な方
- ・世帯に町税等滞納がない方
- ・他の奨学資金の貸し付けを

受けていない方
・在学の学校長の推薦を受けられる方
・連帯保証人は町内に居住し独立の生計を営む方

■返還

卒業後6か月後から10年以内に半年賦で。無利息。延滞年10%の割合

■申込期間

2月1日（水）～3月21日（火）

※申請手続きは必ず本人が保護者などとともに教育総務課へおいでください

■世帯の所得制限額

扶養親族などの数	所得額		
	大学在学者1人の場合	大学在学者2人の場合	大学在学者3人の場合
0人	700万円	800万円	850万円
1人	730万円	830万円	880万円
2人	760万円	860万円	910万円
3人	790万円	890万円	940万円
4人以上	820万円	920万円	970万円

※在学者数には、申込時に受験に合格した者を含むものとする。高校在学者については、表にある所得額より100万円を控除した額とする

■大熊町役場会津若松出張所教育総務課

区域外就学の手続きはお済みですか？

大熊町に住民票がある児童・生徒が避難先の小中学校に通う際は、避難先の市町村教育委員会で区域外就学の手続きが必要で、まだ手続きがお済みでない方は手続きをお願いします。

なお、避難先市町村教育委員会によって手続き等は異なりますので、避難先の市町村教育委員会にお問い合わせの上、手続きを行ってください。

■大熊町役場会津若松出張所教育総務課 学校教育係

浪江高・浪江高津島校合同休校式のお知らせ

浪江高、浪江高津島校から両校同窓生へのお知らせです。

両校は今年3月末で休校となります。これに伴い、3月1日の卒業式後に、合同での休校式が行われます。同窓生や家族、旧職員、震災の影響で転校を余儀なくされた方々が休校前に両校の絆と同窓生の絆を深めることができよう、多くの皆さんの出席を呼び掛けています。

■時 3月1日（水）

■午前11時35分～

■入場は11時15分～

■場 サンライズもとみや

（本宮市本宮字矢来39-1）

■申 電話で①氏名②電話番号③

浪江高、浪江高津島校の別

④同窓生、同窓生の家族、

震災後他校に転校の別をお

知らせください。

■浪江高（担当・高木）

☎0243（33）2114

FAX0243（33）2111

浪江高津島校（担当・夏目）

☎0243（23）2327

テクノアカデミー浜入学生を追加募集

※双葉地方の方々にお知らせしております。他地区にお住まいの同窓生の方々にもお伝えください。

県立テクノアカデミー浜（南相馬市原町区設置）では、平成29年4月入学生を募集するため、4次入学試験を行います。

■追加募集科（募集人員）

・短期大学校

計測制御工学科13人

・能力開発校

機械技術科8人

建築科3人

※3次入学試験（1月20日）の結果により、募集人員が変更になる場合があります

■日程

・出願期間

2月1日（水）

～2月10日（金）

・試験日

2月17日（金）

・合格発表

2月23日（木）

■試験内容

- ・筆記試験
- ・数学Ⅰ（短期大学校）、数学の基礎力（能力開発校）
- ・面接試験

■対象

高卒および卒業見込みの者
 ※離職または転職を考えている方で、専門技術を身につけて再就職を目指したい方も対象です。出願手続きの詳細や学校見学などを希望する方は、お問い合わせください

問 福島県立テクノアカデミー 浜
 ☎ 0244 (26) 1555

(学生募集担当・星、鈴木、遠藤寛)

個人版私的整理ガイドラインのご案内

個人版私的整理ガイドライン運営委員会から東日本大震災で被害を受けた皆さんへお知らせです。ガイドラインを利用することで、震災前からの住宅ローンなどが免除されます（免除には一定の要件を満たす必要があります）。

■利用のメリット

- ・生活再建に必要な資産（上限500万円、義援金等）は手元に残せます。
- ・弁護士などの登録専門家が手続きをサポートします。また、国の補助により弁護士費用はかかりません。
- ・債務整理したことは個人情報として登録されません。

問 一般社団法人個人版私的整理ガイドライン運営委員会
 ☎ 0120 (380) 883

(コールセンター)
 ☎ 024 (526) 0281

(福島支部)
 ※受付時間は平日午前9時～午後5時

多重債務や貸金業に関する相談窓口

財務省福島財務事務所では次のような相談を受け付けています。一人で悩まずご相談ください。
 ・返済しきれない借金に関すること
 ・貸金業者やヤミ金融に関すること

・不正に利用されている預貯金口座に関すること

場 財務省福島財務事務所

理財課（福島市松木町）

時 平日午前8時30分～正午、午後1時～4時30分（原則）

☎ 024 (533) 0064

(多重債務相談窓口専用)

福島広域雇用促進

支援協議会から

モデル企業見学バスツアー

（企業参加型）企業が企業を見て気づく、考える、持ち帰るツアーです

県内のモデル企業3社を見学するバスツアーを開催します。「自社で何が足りないのか」を振り返り、自社で気付かない解決の糸口を見つけてみませんか。キャリアコンサルタントが同行して適時解説し、最後は振り返りセミナーで締めくくります。

◆見学先

向山製作所、磐梯熱海温泉

・清稜山倶楽部、三部会計事務所

時 2月16日（木）・17日（金）

1泊2日

※宿泊なしの参加、1日目のみ参加も可能

定 30人程度

（1社から2人まで）

費 バス代無料、宿泊費一人

11000円（税抜）

申 WEBサイトで

問 福島広域雇用促進支援協議会

双葉町窓口

☎ 0246 (84) 6285

消防署から

住宅火災の発生を防ぎ、火災から命を守るために「いのちを守る7つのポイント」を確認しましょう。いのちを守る7つのポイントとは「3つの習慣」と「4つの対策」です。

■3つの習慣

・寝たばこは絶対やめましょう

・ガスコンロなどのそばを離れるときは必ず火を消しましょう

・ストーブは燃えやすいものから離して使用しましょう

■4つの対策

・逃げ遅れを防ぐため、住宅用火災警報器を設置しまし

よう

・寝具、衣類およびカーテンからの火災を防ぐため、防炎品を使用しましょう

・火災を小さいうちに消すため、住宅用消火器を設置しましょう

・お年寄りや体の不自由な人を守るため、隣近所の協力体制をつくりましょう

住宅用火災警報器を設置し、半年に1回は点検しましょう。本体の押しボタンを押すか、下がっているひもを引き、音または音声で鳴れば異常はありません。音が鳴らない場合は電池切れまたは本体の故障です。すぐに交換してください。

問 浪江消防署

☎ 0240 (34) 7360

問 富岡消防署

☎ 0240 (25) 2119

平成28年度2月、3月の 一時立入りのご案内

一時立入りを実施する際には事前予約が必要となりますので、実施スケジュールをご確認のうえ、コールセンターへお電話でお申し込みください。

※後期（10～3月分）の案内文書は各世帯主様へ個別に発送しております。

※実施スケジュールや最新の予約状況は、専用HP(<http://www.ichijitachiiri.com>)でご覧いただけます。

※立入り当日は**必ず**中継基地で受付を行ってください。中継基地にて、**通行証**、個人線量計、防護装備等をお渡します。

※お帰りの際には、中継基地にこれらを返却していただくとともに、スクリーニングを受けていただきます。

なお、マイカーによる立入りは、**立入り希望日前日の20:00（土日・祝日は17:00）まで**にお申し込みください。（**予約がない方の立入りは認められません**。また、立入り日当日の受付は出来ません。）

また、バスによる立入りは、**各月のバス立入り初日の1か月前まで**にお申し込みください。

【一時立入り受付コールセンター】

●電話番号：**0120-461-362（フリーダイヤル）**

●予約受付時間：平日8:00～20:00、土日・祝日8:00～17:00

- ・公益一時立入りの受付・お問い合わせは、これまでどおり環境対策課にご連絡ください。
- ・お盆・お彼岸などは、立入りの安全確保等の観点から、基地ごとの受付上限世帯数を設けさせていただくことがあります。
- ・資料の送付先を変更する場合は、必ずコールセンターに変更内容をご連絡ください。

予約時には問い合わせ番号をお伝えいただくと手続きがスムーズに進みます。問い合わせ番号は各世帯固有の番号となっています。

※立入り休止日にやむを得ない事情（命日による墓参立入等）により立入りを希望する場合は環境対策課へ直接ご相談願います。

☎大熊町役場いわき出張所 環境対策課

2、3月の一時立入りスケジュール(マイカー)

【注意】気象状況により、やむを得ず一時立入りを中止することがあります。

一時立入り実施スケジュール【平成29年2月分】

□…マイカー立入り、■…バス立入り、■…立入り休止

月		平成29年2月																											
日		1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28
曜日		水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火
1	津島活性化センター スクリーニング場	■	■						■	■						■	■						■	■					
2	加倉 スクリーニング場																												
3	高瀬 スクリーニング場																												
4	中屋敷 スクリーニング場	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■
5	大川原 スクリーニング場																												
6	高津戸 スクリーニング場																												
7	毛萱・波倉 スクリーニング場																												

一時立入り実施スケジュール【平成29年3月分】

□…マイカー立入り、■…バス立入り、■…立入り休止

月		平成29年3月																																
日		1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	31		
曜日		水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金		
1	津島活性化センター スクリーニング場																					150	150	150	150									
2	加倉 スクリーニング場																						150	150	150	150								
3	高瀬 スクリーニング場																						100	100	100	100								
4	中屋敷 スクリーニング場																						100	100	100	100								
5	大川原 スクリーニング場																						100	100	100	100								
6	高津戸 スクリーニング場																						100	100	100	100								
7	毛萱・波倉 スクリーニング場																							150	150	150	150							

【注意】中屋敷スクリーニング場は斜面に立地しており、降雪や路面凍結時の場内への出入りに危険を伴うことから、平成29年1月20日（金）から平成29年3月18日（土）までは住民一時立入りの入退域の受付は行いません。この期間は、他のスクリーニング場で受付を行ってください。

【注意】お盆・お彼岸は、立入りの安全確保等の観点から基地ごとの受付上限世帯数を設けさせていただいております。

一時立入りスケジュール(バス)

バス立入り日	年	平成29年		
	月	3月		
	日	17日	18日	
	曜日	金	土	
	毛萱・波倉 スクリーニング場	大熊町	40世帯	40世帯
	申し込み締切日		2月16日(木)	

教えておおちゃん

放射性物質



Part22・放射線の測定結果の「ばらつき」

長さや重さというものは、一度測定すれば短時間で大きく変化することはありません。例えば身長が、測定する度に170cmになったり165cmになったりと、測定結果がばらつくことはありません。これは、体重についても同じだと思います。しかし、これが放射線の場合では、同じ測定器で同じ場所で測っても測定結果が同じ値になることはなく、ある程度のばらつきが出てきます。

下の表がその例です。これは、町内で線量調査を行った測定結果です。地上高さ1mで30秒間隔で3回測定をしています。

($\mu\text{Sv/h}$)

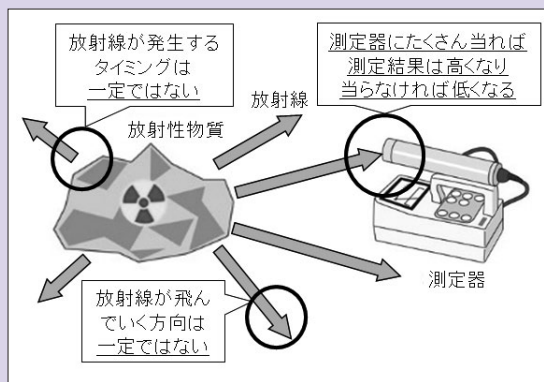
測定地点	測定日	1回目	2回目	3回目	最大値と最小値の差	平均
ふれあいパーククラブハウス南	H28.9.8	6.41	6.38	6.13	0.28	6.31
スポセンテニスコート南側	H28.9.8	11.10	11.20	11.30	0.20	11.20
図書館南十字路	H28.9.6	4.02	3.95	3.97	0.07	3.98
大野病院南側入口	H28.9.8	6.62	6.72	6.58	0.14	6.64
中屋敷公民館	H28.9.5	0.25	0.25	0.26	0.01	0.26

2016.9月 測定線量結果より

ふれあいパークでの測定結果は、3回の平均が $6.31 \mu\text{Sv/h}$ ですが、結果のうち一番大きな値と一番小さな値の差は $0.28 \mu\text{Sv/h}$ あります。他の箇所でも同様に、3回の測定結果が同じになることはなく、ばらつきがあることが分かります。

これは「測定器の調子が悪い」「測り方が悪い」というわけではありません。放射線は非常に気まぐれで、放射性物質から放射線が発生するタイミングも方向も一定ではないのです。そのため、実際に測定しているときにタイミングが合い、測定器の方向にたくさん飛び出してくれば値は高くなりますし、飛び出してこなかったり、測定器と反対の方向に飛んでいってしまえば値は低くなります。

町からお知らせしている町内の線量率の測定結果は、3回測定した結果の「平均値」をその場所の「測定値」として扱っています。



ここがポイント

線量率の値は、身長や体重と異なり、同じ測定器、同じ場所で測定してもばらつきが発生し、同じ値になることはあまりありません。つまり、線量率の値は絶対的なものではない、という考え方を念頭に置くことが重要です。そのため、測定結果のちょっとした変動に一喜一憂することなく、放射線とはそういうものなのだと思って向き合っていただければと思います。

スイーツめろん

茨城南部に集える大熊町民同士で定期的な交流を行うため、今年4月に大熊町民のコミュニティグループ「スイーツめろん」が立ち上がります。皆さん、ぜひ参加をお待ちしています。会員は随時募集中です！

■発起人■

梶原美智雄、梶原好子、高木宏、高木由記子、星川誠、星川美智子、吉田義明（50音順）

時 4月15日(土) 午前11時～

場 カラオケバンバン土浦サントラス店（土浦市中村東1-1-1 サンタスワールド3階）

※ボウリング場も同じ建物です

内 スイーツめろん創立総会～ボウリングで楽しく交流しましょう！（創立総会と食事会、ボウリング）

費 1,000円

期 3月24日(金)まで

申 星川美智子 ☎080-5229-2006

高木由記子 ☎090-2888-5789

※お名前、ご住所、電話番号、出身行政区をお知らせください

栃木おおくまの会

12月13日に宇都宮市の「月乃兎」で忘年会を実施しました＝写真＝。久しぶりに会った大熊の皆さんと楽しく語り合いました。12月20日には鹿沼市でそば打ち体験をし、打ちたてのそばをおいしくいただきました。

3月5日(日)に総会を予定しています。那須湯本の「ホテルサンバレー那須」に1泊し、交流を深めたいと思います。

問 会長・坂上信行

☎090-2600-5826



埼玉県へ避難している皆さんへ
輪になろう！ふみ出そう！ひまわりサロンのご案内です。

時 2月15日(水) 午前10時～

内 未定

場 やすらぎ会館（川口市南鳩ヶ谷6-8-16）

☎080-5431-0123（島田）

ひまわりサロン

埼玉・おおくま友の会

交流会時に募金を集めて熊本地震義援金として18,300円支援することができました。1月の東部交流会では、なまず料理が名物の埼玉県吉川市で行いました。27人が参加し、なまず料理を堪能！

随時会員募集です。

問 会長・倉嶋要三

☎090-7934-8508

フレンドリー東北

東北に集える大熊町のみなさん！交流しましょう！フレンドリー東北では、随時会員を募集しています。お気軽にお問い合わせください。

今回は総会を予定しています。お楽しみに！

問 木幡伸夫

☎090-4314-8444

大川原2区

総会、懇親会を開催します。世帯に関係なく多数の参加をお願いします。

出欠の確認はがきを送りますので、2月15日までご返送をお願いします。案内書が届かない場合はご連絡ください。ご友人やお知り合いの方への周知にご協力ください。

時 2月25日(土)～26日(日) 1泊2日

25日…午後3時30分～総会、終了後懇親会
26日…朝食後解散

場 磐梯熱海温泉 華の湯

（郡山市熱海町5-8-60）

費 1,000円（懇親会に参加しない方は無料）

問 馬淵和年 ☎090-7063-0346

横田嘉政 ☎090-7666-2238

佐藤定信 ☎090-8785-9820

おおくまパークゴルフ協会

おおくまパークゴルフ協会会員の皆さん、パークゴルフ愛好者の皆さん、平成29年度総会を開催します。ご参加をお待ちしています。

時 3月17日(金) 午後2時～

場 大熊町役場いわき出張所2階

問 会長・青山六郎

☎0246-96-5730

おおくまいわき友の会

- 時 3月18日(土) 午前10時30分～
場 いわき市鹿島公民館
(いわき市鹿島町走熊鬼越83-1)
内 楽しい食事会&総会～ほっかほかの豚汁と
お弁当でわいわいお食事会～
費 無料
対 大熊町民のみなさま
期 3月4日(土)まで
問 会長・池田義明 ☎090-3643-2967
副会長・伊東光子 ☎090-3645-2765

おおくま交流会inいわき北部・大熊町いわき北部会(仮称)

- おおくま交流会inいわき北部
～もちつきを楽しもう！～
時 2月25日(土) 午前10時～
※調理に参加できる方は午前9時集合
場 いわき市草野公民館
(いわき市平泉崎字向原28)
内 もちつき
費 200円
申 不要。お気軽にご参加ください
問 町コミュニティ支援広域事務所
☎0246-88-9317(富岡)

大熊町いわき北部会(仮称) 会員募集！
いわきに集える大熊町民同士で定期的な交流をしましょう！会の名称も募集中！

■発起人
愛場誠、石橋英雄、穴戸喜恵子、杉内俊子、杉本征男、富田睦子、根本常子、門馬俊一(五十音順)

■申込方法
お電話でのお申し込みは随時受け付けています。お名前、ご住所、電話番号をお知らせください(2月25日のおおくま交流会inいわき北部での申込も可能です)。

■申し込み・お問い合わせ先
町コミュニティ支援広域事務所
☎0246-88-9317(担当:富岡)
〒970-1144 いわき市好間工業団地1-43
大熊町役場いわき出張所2階

■年会費
無料(イベント内容に応じて参加費一部負担あり)



古滝屋温泉日帰りお茶会

いわき市内にお住まいの町民の皆さん、温泉で一日お茶を飲みながらの交流会を毎月第3水曜に行っています。

- 時 2月15日(水) 午前10時～午後3時
場 古滝屋
※人数がまとまれば、好間第三仮設から無料送迎バスあり
費 入浴料800円(個人負担)
※タオルや昼食は各自準備
☎080-6007-6824(市川)
☎090-5187-2234(堀本)



おおくま北浜グループ

おおくままち北浜グループでは、年間を通して様々な形で交流の機会を設け活動しています。浜通り北部に落ち着かれた方、ぜひお問い合わせください。

- 問 会長・小林
☎080-1814-9819

もみの木

白河市に集える大熊町のみなさん！
月1回程度、お茶会を行っています！交流しましょう♪

- 時 2月11日(土) 午後1時～3時
場 白河市立図書館(白河市道場小路96-5)
内 お茶会、交流会等
問 代表・深代賢治
☎090-9531-1595

積小為大の会

2月の定例会は次のとおり開催します。
時 2月19日(日) 午前11時～午後1時
場 国民宿舎鶴の岬(日立市十王町伊師640)

- ※施設の駐車場を利用
内 次年度計画および懇談会
問 浅野秀蔵(水戸市)
☎080-1657-7286

茨城おおくま友の会

茨城おおくま友の会では12月4日、たかはら自然塾でももちつき&クリスマス会を行いました！つきたてのお餅を食べたり、ビンゴ大会をしたりと大いに盛り上がりました♪

茨城おおくま友の会では、随時会員を募集しています。お気軽にお問い合わせください。

次回イベントは総会を予定しています。お楽しみに！

- 問 玉澤優子
☎090-3754-7849



役場に教えてね!

お引っ越し される方へ



役場に届け出していた避難先を変更される際は、新しい避難先をお知らせください。届け出は会津若松出張所住民課、いわき出張所、中通り連絡事務所の各窓口で受け付けています。手軽にできる郵送や電話での届け出も受け付けています。

◆郵送の場合

役場にある「避難住民届」(町公式ホームページからもダウンロードできます)を記入して送るか、次の項目を記載したメモを送ってください。

1. 記入者氏名
2. 大熊町の住所
3. 対象者の氏名、生年月日
4. 避難先住所
5. 避難先における滞在開始日
(住み始めた日)
6. 電話番号および電話の所有者名
7. 広報おおくま送付希望の有無

◆電話の場合

会津若松出張所住民課までお電話ください。職員が必要事項をお尋ねします。

☎ 大熊町役場会津若松出張所
住民課 避難者名簿係



おおくま町会津会

借り上げ住宅自治会「おおくま町会津会」は借り上げ住宅に避難されている町民の皆さまのための交流会を毎月第1、第3水曜日に開催しています。お気軽にご参加ください。

2月の日程は次のとおりです。

時 (両日とも午前10時から)

- ・1日(水) 交流会
- ・15日(水) 交流会

※いずれかで新タブレットの説明会を予定しています

場 おおくまサロン「ゆっくりすっぺ」

※随時会員を募集しています。

☎090-7078-2327 (山本)

すまいるサロン

いわき市内に避難している皆さん!お茶会「すまいるサロン」を開催します。町民であればどなたでもご参加いただけます。初めての方は、ご連絡いただければ幸いです。

時 2月27日(月)

場 大熊町役場いわき出張所2階調理室

持 マイカップ、おむすび(昼食)

☎080-1830-5567 (小林)



大熊町いわき会

いわき市に集える大熊町のみなさん!交流しましょう!

大熊町いわき会では、随時会員を募集しています。お気軽にお問い合わせください。

次回イベントは総会を予定しています。お楽しみに!

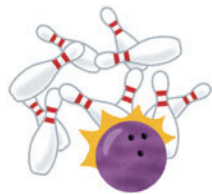
☎澤内俊昭

☎090-7060-9464

地域包括 支援センター から

介護予防事業 ボウリングをしよう

- 内** ボウリング
- 時** 2月21日(火)
午前10時15分～午後12時10分
(受付：午前10時15分～午前10時30分)
- 場** スポルト平 (いわき市平字正月町61-3)
- 費** 1,100円
(ボウリング2ゲーム、靴、飲み物)
- 対** 65歳以上の方
- 定** 20人 (先着順)
- 持** タオル
- 期** 2月17日(金)まで
- 問** 大熊町役場いわき出張所 健康介護課
地域包括支援センター (花房・浜本)
☎0120-26-5671



介護予防事業 シルバークッキング

- 内** 体ぽかぽか免疫力アップメニュー
- 時** 2月16日(木) 午前9時45分～午後1時
(受付：午前9時45分～午前10時)
- 場** 常磐共同ガス
ガスワンキッチンスタジオ「ステラ」
(いわき市常磐湯本町日渡74-7)
- 費** 300円
- 対** 誰でも
- 定** 12人 (先着順)
- 持** エプロン、三角巾、飲み物
- 期** 2月14日(火)まで
- 問** 大熊町役場いわき出張所 健康介護課
地域包括支援センター (花房・浜本)
☎0120-26-5671



寒い時期だからこそ 体を動かそう!!

寒い時期は、体を動かすことがおっくうになり、閉じこもりがちになります。閉じこもっていると、筋力は落ち、免疫力が低下するだけでなく心も弱らせてしまいます。寒い冬でも意識的に体を動かすことが大切です。

閉じこもり予防のポイント

- ・ 買い物等に出掛け、近所の人にあいさつする
- ・ 外の空気を吸って、季節を感じる
- ・ 共通の趣味を持った仲間と会う
- ・ 雪かきをする
- ・ ゴミ拾いをする など



どうしても外に出たくない人必見!!

「コタツ」でできる体操

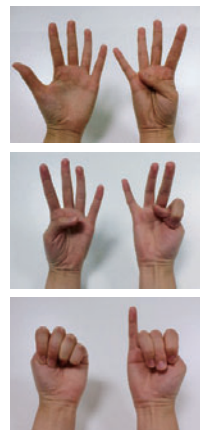
①手足にぎにぎ体操

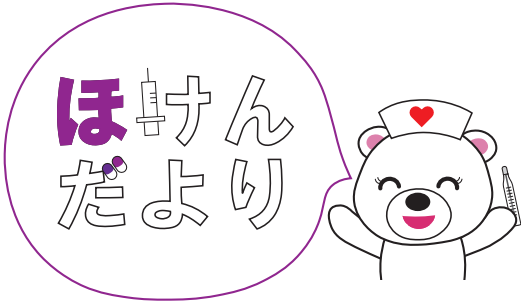
1. 右手を左足の指の間にしっかり挟み、握手します。
2. 手の力で足の指をそらし
ます。
※10回程度繰り返してください。
3. 反対側の足でも行います。



②足し算指曲げ体操

1. 片方の親指を先に曲げておく。
2. 「1、2、3…」と順番に両手の指を折り曲げていく。
3. 「5」で片方の小指を伸ばします。
4. 「10」まで数えると元の状態に戻ります。





こころの健康相談

ちょこっとカフェ

- 内 心配ごとなど、ちょこっと話をして心を軽くする…そんな場所です
相談員：心のケアセンター、町保健師。
個別相談も可能です
- 時 2月8日(水) 午後1時30分～3時
- 場 大熊町役場いわき出張所
- 問 大熊町役場いわき出張所 健康介護課
保健衛生係

ふらっとカフェ

- 内 ふらっと立ち寄り、心配や不安などを話してみませんか
相談員：心のケアセンター、町保健師。
個別相談も可能です
- 時 2月8日(水) 午後1時30分～3時
- 場 大熊町役場会津若松出張所
- 問 大熊町役場会津若松出張所 福祉課
健康介護係

子育てひろば

- 内 自由遊び、身長体重測定、離乳食・育児の個別相談
- 時 2月9日(木)・21日(火)
午前9時30分～11時30分
- 場 大熊町役場いわき出張所 2階
- 対 未就学児とその保護者（祖父母も歓迎）
- 持 水分、オムツ
- 問 大熊町役場いわき出張所 健康介護課
保健衛生係

さびないカラダひろば

- 内 カラダを動かして気分をリフレッシュ！健康診断で結果が気になった方もぜひどうぞ！！講師はJヴィレッジフィットネスインストラクター
- 時 2月23日(木) 午前10時30分～11時30分
- 場 大熊町役場いわき出張所 2階
- 対 どなたでも参加可能
- 持 動きやすい服装と室内履き、水分
- 申 電話で（当日参加も可能）
- 問 大熊町役場いわき出張所 健康介護課
保健衛生係



2月は全国生活習慣病予防月間です。

■生活習慣病とは

・喫煙や食習慣、運動習慣等の生活習慣が病気の発症・進行に關与する疾患群です。
例えば、高血圧や糖尿病、脂質異常症等が言われています。高血圧や糖尿病と深く関わりのある心疾患や脳血管疾患で亡くなっている方が増加しています。

大熊町民の主な受診原因となる疾病ワースト3
1位：糖尿病、2位：慢性腎不全、3位：高血圧症
(平成27年度総合健診結果より)

■一^{いち}無^む二^に少^{しょう}三^{さん}多^たで生活習慣病予防

・一^{いち}無^む=無煙、禁煙



無煙とはたばこを吸わないことで、禁煙とはたばこを吸わないことを習慣にすることです。自分の健康だけでなく、周囲の健康のためにも禁煙をしましょう！

・二^に少^{しょう}=少食、少酒

少食とは腹八分目が良いと言われています。よく噛んで、三食食べましょう！
少酒とは純アルコール1日20gまでが望ましいといわれています。



・三^{さん}多^た=多動、多休、多接

多動とは体をたくさん動かすことです。
多休とは休養をしっかりとることで、※睡眠不足の方は昼食後20分程度の昼寝が効果的です。

多接とは多くの人、事、物に接して創造的な生活をするということです。

三多を取り入れた生活を送ることで、ストレス解消にも繋がります。



気になる症状がありましたら、町の保健師や栄養士等にお気軽にご相談ください。

また、健診結果等で受診の勧めがあった方は、早めに医師に相談しましょう！

大熊町の避難状況

●避難先の状況

都道府県	人数
海外	2
不明	3
北海道	31
青森県	28
岩手県	2
宮城県	195
秋田県	22
山形県	44
福島県	8,066
茨城県	469
栃木県	190
群馬県	86
埼玉県	401
千葉県	249
東京都	280
神奈川県	171
新潟県	226
富山県	6
石川県	15
福井県	8
山梨県	7
長野県	8
岐阜県	5
静岡県	25
愛知県	8
三重県	8
滋賀県	0
京都府	7
大阪府	19
兵庫県	7
奈良県	0
和歌山県	2
鳥取県	0
島根県	0
岡山県	3
広島県	0
山口県	2
徳島県	0
香川県	1
愛媛県	2
高知県	0
福岡県	23
佐賀県	3
長崎県	2
熊本県	0
大分県	10
宮崎県	22
鹿児島県	1
沖縄県	6
計	10,665

(平成29年1月1日現在)

福島県内	人数
福島市	227
会津若松市	1,096
郡山市	1,058
いわき市	4,614
白河市	76
須賀川市	97
喜多方市	51
相馬市	96
二本松市	39
田村市	60
南相馬市	249
伊達市	11
本宮市	35
桑折町	6
国見町	2
川俣町	1
大玉村	32
鏡石町	13
天栄村	0
下郷町	0
檜枝岐村	0
只見町	0
南会津町	3
北塩原村	0
西会津町	1
磐梯町	6
猪苗代町	12
会津坂下町	19
湯川村	3
柳津町	0
三島町	1
金山町	1
昭和村	0
会津美里町	24
西郷村	16
泉崎村	16
中島村	0
矢吹町	20
棚倉町	1
矢祭町	0
塙町	4
鮫川村	0
石川町	4
玉川村	1
平田村	1
浅川町	6
古殿町	8
三春町	49
小野町	12
広野町	52
楡葉町	6
富岡町	0
川内村	10
大熊町	0
双葉町	0
浪江町	0
葛尾村	0
新地町	27
飯館村	0
計	8,066

○人口および世帯

平成23年3月11日時点
11,505人 4,235世帯

平成28年12月31日現在

人口	10,665
増減	△ 840
世帯数	3,874
増減	△ 361



クイズ「目指せ！おおくMASTER★」

おおちゃんクイズ A・大野小学校

くうちゃんクイズ A・膝

大熊町公式サイト・ブログ大熊町

大熊町公式サイト

<http://www.town.okuma.fukushima.jp/>

ブログ大熊町

<http://blog-okuma.jugem.jp/>



町公式フェイスブック

「おおくま広報室」

町公式フェイスブック「おおくま広報室」

<http://www.facebook.com/town.okuma.fukushima/>

タブレット相談室

操作や故障などタブレットの
お問い合わせはこちらまで！

0800-800-0907

通話無料(平日9:00~17:00)



ご結婚おめでとう

花むこ	住所	花よめ	住所
山田 大輔	足立区	林 真理子	大野
三輪 幸嗣	いわき市	横川 理佳	西平
大野 真大	浪江町	池田 紗都美	向畑
沼尾 勉	向畑	佐藤 唯	北茨城市

おくやみ申し上げます

死亡者名	年齢	住所
片井 春勇	87歳	諏訪
引地 ミツ	92歳	大野
箭内 四郎	91歳	南平
仲野 フヂノ	95歳	旭台
鎌田 信子	84歳	向畑
坂上 幸子	61歳	西大和久
山口 功夫	79歳	南台
志賀 八重子	86歳	中央台

※2016年(平成28年)12月

町長室から

渡辺 利綱



新春に思う

一昨年から町民の皆さんに送っている生活応援物資に、昨年は「大熊町ふるさとカレンダー」を加えました。壁掛け式で、震災前の町内の写真に掲載しました。熊川海水浴場の初日の出、おおくま駅伝、サケ稚魚放流…、ふるさとの風景を月ごとに振り返ってもらえる内容です。これに対し、一人の町民女性からお礼の手紙をいただきました。そこには「懐かしくて涙が出た」と記されていました。普段なかなか聞けない率直な声を聞くことができ、送ってよかったとうれしくなりました。

思えば、町での年末年始は穏やかなものでした。自宅に親戚が集まって年を越し、町主催の賀詞交歓会で新年を祝いました。その後も春は坂下ダムの花見、夏は盆踊り、秋には敬老会と、節目ごとに町民が集いました。そこで私たちは、大熊町民として、緩やかながらも連帯感のようなものを再認識していました。

避難の長期化に伴い「曖昧な喪失」と呼ばれる問題が大きくなっていきます。帰るべき家があっても帰れず、朽ちていくのを見ていることしかできない。寄り添い暮らした家族やご近所とは別々に避難したため、人のつながりを失って追い詰められていく。孤独の中にいる人のことを思うと、たまらない気持ちになります。

せめて、できる催しから復活させたい。そう思うのですが重点施策は目白押し。なかなか思うようにはいきません。町民の「心の復興」をどうするか。それを真剣に考える一年にすると誓いました。

表紙の写真



成人式は二十歳を迎えた新成人が大人としての決意を新たにする場です。皆さん、少し緊張した表情で会場入りますが、旧友の顔を見つけるとハッと表情が緩み、子どものころの雰囲気垣間見えます。かつて、ふるさとでどんな思い出をつかったのか。それを想像すると、笑顔も違ったものに見えます。

編集後記

- ・成人式では大勢の新成人と接し、はつらつとした声と明るい笑い声、さわやかな受け答え、その場にいるだけで若いパワーに圧倒されてしまいそうでしたが、とても心地よい時間で実は楽しみでした。たくさん刺激をいただき、今年もしっかり頑張ろうという気持ち湧いてきました(児)
- ・会津地域最大の初市として400年以上も前から続く伝統的な行事、十日市に行ってきました。普段は車で通り過ぎてしまういつもの場所、見慣れた景色ですが、この日はゆっくり眺めて歩きました。新しいお店を見ついたり、懐かしい人に会えたり地域の良さを再発見できました。(渡)
- ・町内の取材に行こうかと思っていた1月中旬、会津若松市の市街地で今シーズン初めてといえる、まとまった積雪がありました。取材予定日を翌週にずらし、仕切り直しとしました。天気予報のチェックに加え、この時期は路面状況もチェックしなければならず、気を遣います(村)

町に情報やご意見をお寄せください



メール okuma@town.okuma.fukushima.jp
はがき 〒965-0873 福島県会津若松市追手町 2-41
「大熊町役場 総務課秘書広聴係」宛



お寄せいただいた内容は
広報紙で紹介することが
あります



福島民報から桜の苗木寄贈

「ふるさと大好き59市町村応援プロジェクト」を展開する福島民報社から町に、桜の一種ジンダイアケボノ（神代曙）の苗木が寄贈されました。県内の全市町村にそれぞれゆかりのある花木を贈り、震災からの復興と地域づくりを後押しする同社の取り組みの一環です。来年、南相馬市で開かれる全国植樹祭に向けた気運を盛り上げる目的もあります。1月18日、同社の遠藤義範常務が町役場会津若松出張所を訪れ、渡辺利綱町長に目録を手渡しました。「復興の灯り」の意味を込めた街路灯1基もいただきました。町ではいただいた苗木を大川原の復興拠点内のいずれかに植えたいと考えています。

大熊町関連施設お問い合わせ先

大熊町役場

・会津若松出張所

（総務課、企画調整課、税務課、住民課、福祉課、生活支援課、出納室、教育総務課、議会事務局）
〒965-0873 会津若松市追手町 2-41
☎0120-26-3844（フリーダイヤル）

・いわき出張所

（健康介護課、環境対策課、産業建設課、復興事業課、生活支援係、庶務係）
〒970-1144 いわき市好間工業団地 1-43
☎0120-26-5671（フリーダイヤル）

・中通り連絡事務所

〒963-8035 郡山市希望ヶ丘 11-10
☎0120-24-1013（フリーダイヤル）

・大川原連絡事務所

〒979-1306 大熊町大字大川原字南平 1734-1
☎0120-23-1095（フリーダイヤル）

・現地連絡事務所

〒979-1306 大熊町大字大川原字手の倉 125
坂下ダム管理事務所内
☎0240-32-2318

大熊町コミュニティ支援事務所

・大熊町コミュニティ支援広域事務所
〒970-1144 いわき市好間工業団地 1-43
大熊町役場いわき出張所 2階
☎0246-88-9317

・梨の実サロン平
〒970-8026 いわき市平字新田前 6-10
☎0246-38-3236

大熊町社会福祉協議会

・いわき出張所
〒970-1144 いわき市好間工業団地 1-43
大熊町役場いわき出張所内
☎0246-38-8938

・中通り連絡所
〒963-8035 郡山市希望ヶ丘 11-10
大熊町役場中通り連絡事務所内
☎024-954-5733

・会津若松連絡所
〒965-0873 会津若松市追手町 2-41
大熊町役場会津若松出張所内
☎0242-29-5760

・相馬事業所
〒975-0032 南相馬市原町区桜井町二丁目 380-1
☎0244-32-0758

大熊町商工会

〒965-0873
会津若松市追手町 2-41
大熊町役場会津若松出張所内
☎0242-29-5770

・いわき出張所

〒970-1152
いわき市好間町中好間字
上川原 36-1
☎0246-85-5103

